

後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）の発生動向【沖縄県：2022年第44週】*

* 2023年11月13日現在

感染症発生動向調査において、2013～2023年第44週まで※に沖縄県内において診断され、届出された後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）の情報を還元します。

※疫学週によります。具体的な集計対象期間は下表のとおりで、診断日を基に集計しました。

所属年	集計対象期間
2013年	2012年12月31日 ～ 2013年12月29日
2014年	2013年12月30日 ～ 2014年12月28日
*2015年	2014年12月29日 ～ 2016年1月3日
2016年	2016年1月4日 ～ 2017年1月1日
2017年	2017年1月2日 ～ 2017年12月31日
2018年	2018年1月1日 ～ 2018年12月30日
2019年	2018年12月31日 ～ 2019年12月29日
*2020年	2019年12月30日 ～ 2021年1月3日
2021年	2021年1月4日 ～ 2022年1月2日
2022年	2022年1月3日 ～ 2023年1月1日
2023年	2023年1月2日 ～ 2023年11月5日

*2009年、2015年および2020年は53週間、その他の年は52週間となっています。

(1) 年別届出数

2023年第1週～第44週の沖縄県における届出数は13人でした。

2013年～2022年の同期間（第1週～第44週）と比較すると、2023年は最も少ない届出数でした。

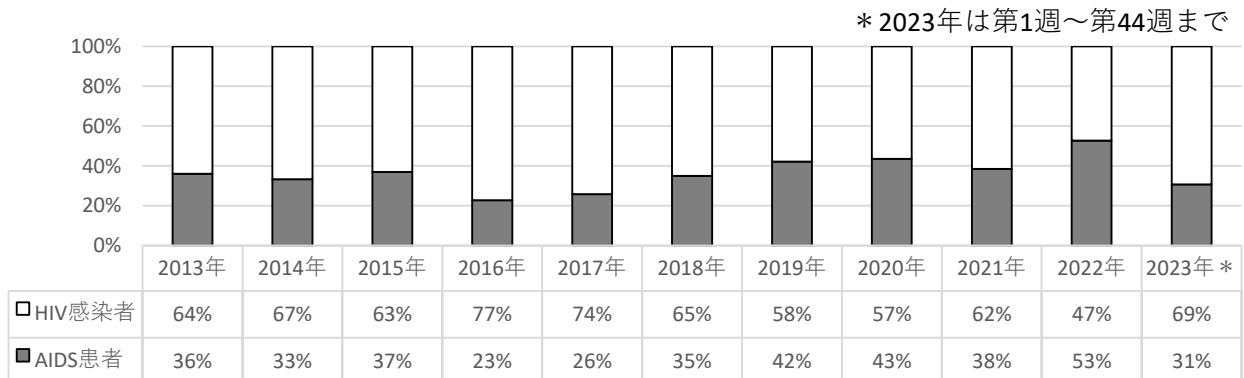
届出数の推移



(2) 病型別届出割合

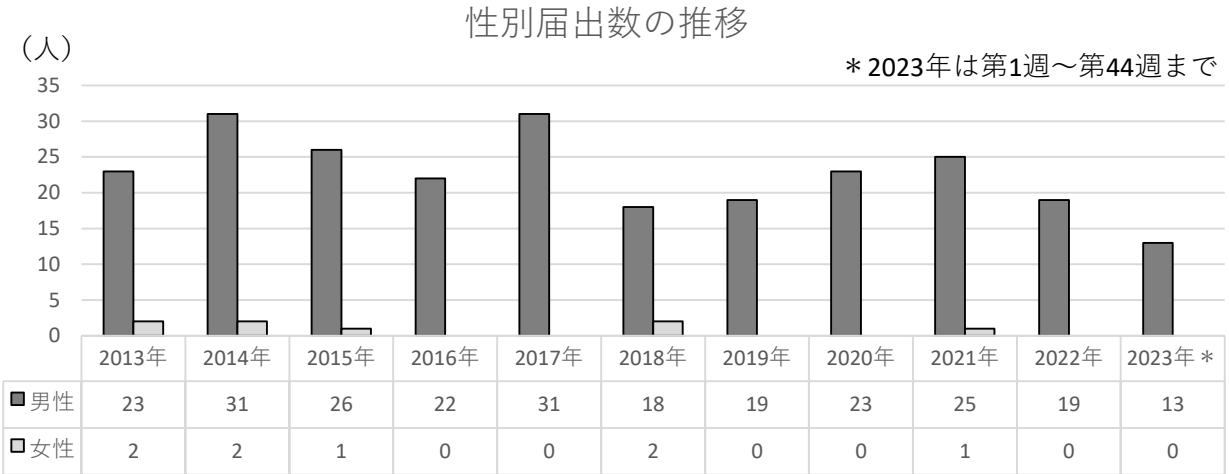
2023年第1週～第44週の沖縄県の後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）におけるAIDS患者の割合は31%でした。

症状別届出割合



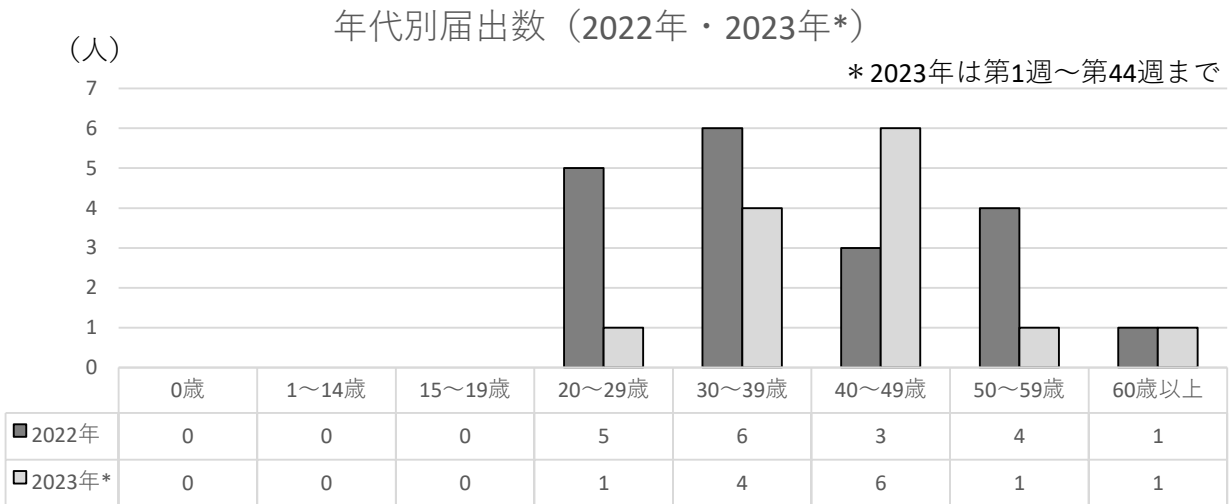
(3) 性別届出数

2023年第1週～第44週の沖縄県における男性の届出数は13人、女性の届出数は0人でした。



(4) 年代別届出数 (2022年・2023年第1週～第44週)

2023年第1週～第44週の沖縄県における届出では30代及び40代が多くを占めていました。



(5) 感染経路 (推定含む) 別届出数 (2023年第1週～第44週)

2023年第1週～第44週の沖縄県における感染経路別届出数は性的接触が11人、不明が2人でした。
また、性的接触の内訳は同性間が10人、不明が1人でした。

